神戸市ネットモニターアンケート調査結果

テーマ 人生会議(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)

調査期間 2025年9月1日(月曜)~ 9月14日(日曜)

設問数 全6問(分岐設問除く)

対象モニター数 9,198 名(対象:20歳代以上)

回答モニター数 4,737 名(51.5%)

【調査結果概要】

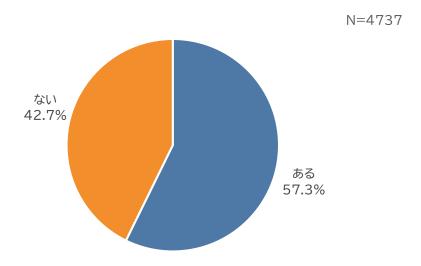
厚生労働省では、もしものときのために、望む医療やケアについて前もって考え、家族や医療・介護従事者などとあらかじめ繰り返し話し合う「人生会議(ACP)」の普及啓発を推進しています。神戸市でも、パンフレットの作成や講演会の開催など、広報活動を行っています。そこで、皆さまの「人生会議(ACP)」の認知度や関心等について把握し、今後の普及啓発活動に活かすため、本アンケートを実施しました。

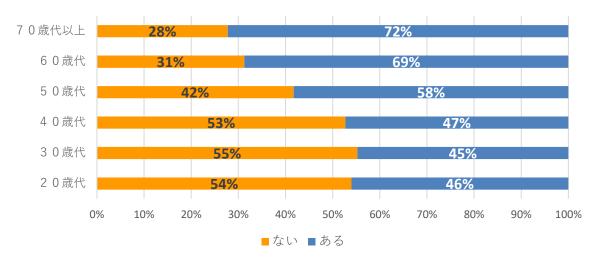
- ・もしものときに備えて、望む医療やケアについて考えたことが「ある」方は 57.3%と半数を超えました。一方で、人生会議について「知っていた」と答えた方は 6.0%、「聞いたことはあるが、詳しくは知らなかった」と答えた方は 8.6%に留まりました。
- ・人生会議を「知っていた」と答えた方のうち、初めて知ったきっかけとして最も多かったのは「医療・介護の関係者から(40.9%)」でした。また、人生会議を家族や友人、医療・介護の関係者としたことが「ある」と答えた方は46.5%でした。
- ・人生会議を「聞いたことはあるが、詳しくは知らなかった」または「知らなかった」方のうち、人生会議のホームページなどを読んで「少し関心を持った(59.0%)」、「関心を持った(26.7%)」と回答した方が多数を占めました。一方で、「関心を持てなかった(5.6%)」と回答した方の理由としては、60歳代以上は「話し合うことに抵抗がある」、20~50歳代では「自分にはまだ関係ないと感じる」といった傾向がみられ、年代によって意識に違いがあることが分かりました。
- ・人生会議の効果的な広報や啓発活動については、「広報紙 KOBE で紹介する(76.0%)」が多数を占め、次いで「駅や公共施設で広報ポスターを掲示する(40.4%)」という結果となり、目に入りやすく、読みやすい紙媒体での広報が望まれていることが分かりました。
- ・自由意見では、「元気なうちに家族で真剣に話し合う機会を設けたい」といった肯定的な声がある一方で、「健康な時に考える内容ではなく、自分事として考えにくい」といった声も寄せられました。また、「生前にもっと親本人の意思を教えてくれていたら良かったと悔やむこともある」など、率直な思いを書いてくださった方もいました。

【総評】

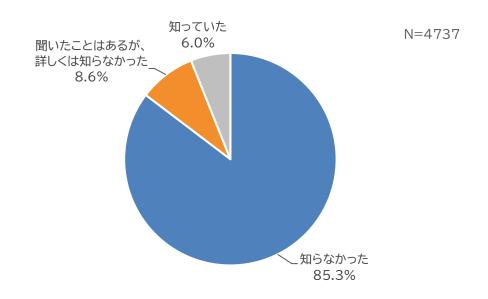
今回のアンケート結果から、望む医療やケアについて考えたことがある方は半数以上いるものの、元気なうちに家族や周囲の人と話し合うことに対して、躊躇やタイミングの難しさを感じている方が多いことが分かりました。いただいたご意見を踏まえ、人生会議の必要性とあわせて、「どんなきっかけで、どのように話を切り出すとよいか」についても、より分かりやすくお伝えできるよう、広報や啓発活動を進めてまいります。

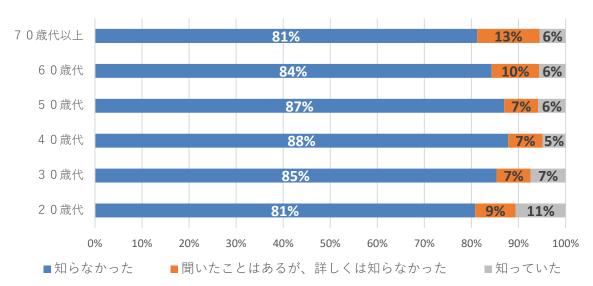
問1 もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、これまで考えたことはありますか。





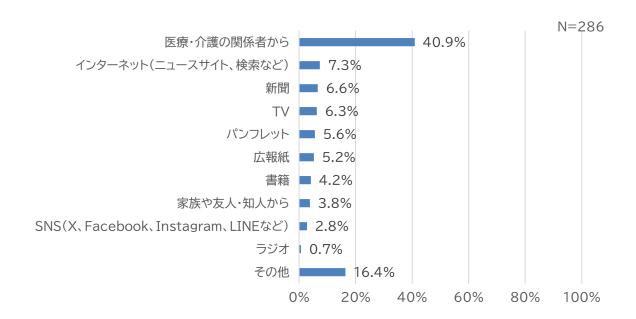
問2 人生会議 (ACP) について、知っていましたか。



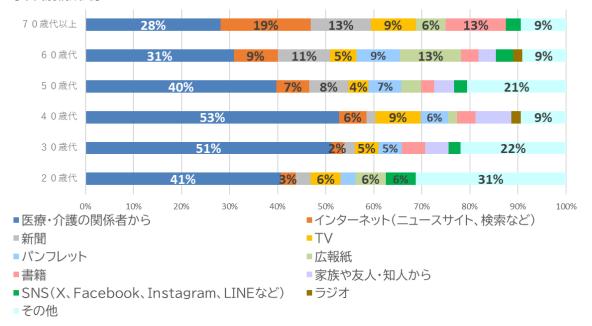


<人生会議を「知っていた」と回答した方>

問3-1 どちらで人生会議 (ACP) を初めて知りましたか。



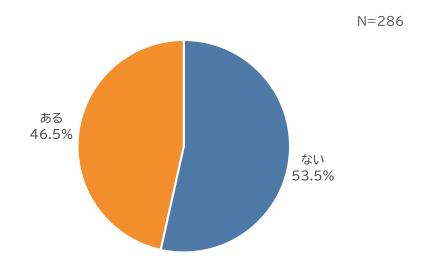
【年代別構成比】

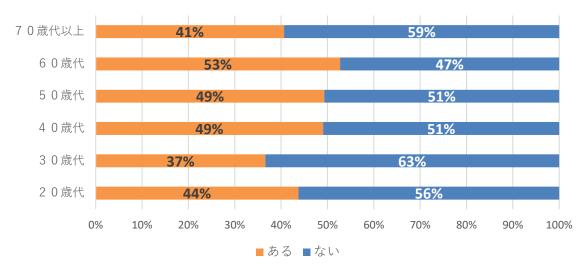


その他

- ・(自分自身が) 医療・介護従事者
- ・学校の授業
- ・講演会・講座 など

問3-2 人生会議 (ACP) を家族や友人、医療・介護の関係者としたことはありますか。





<人生会議について「知っていた」以外の回答をした方>

■神戸市ホームページ:最後まで自分らしく生きるために、人生会議 (ACP)

https://www.city.kobe.lg.jp/a65055/20221227.html

(上記のホームページの概要)

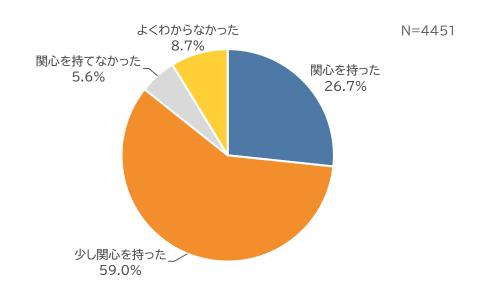
◆人生会議 (ACP) とは

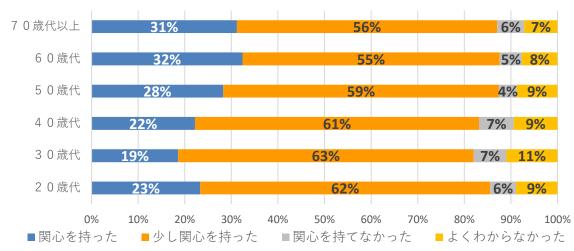
最期まで自分らしく生きるために、自分の希望する医療やケアについて、家族や医療従事者等 と繰り返し話し合い、意思を共有する取り組みです。

◆大切なこと

希望する医療やケアを受けるために、また、周囲の大切な人のために、人生の最終段階に向けて、大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを自ら考え、 家族や信頼する人たちと繰り返し話し合い共有することが大切です。

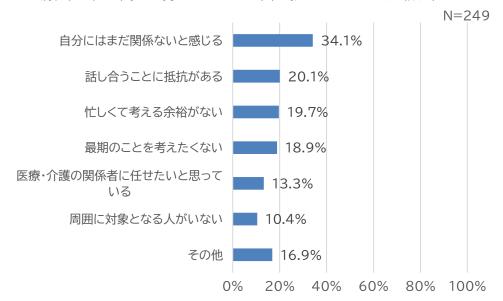
問3-3 人生会議(ACP)のホームページや上記概要などを読んで、関心を持ちましたか。



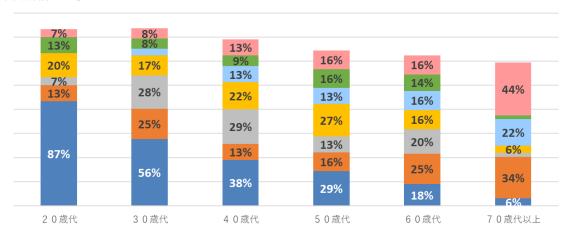


<「関心を持てなかった」と回答した方>

問4 人生会議(ACP)に関心を持てなかった理由を教えてください。(該当するものすべて)



【年代別構成比】



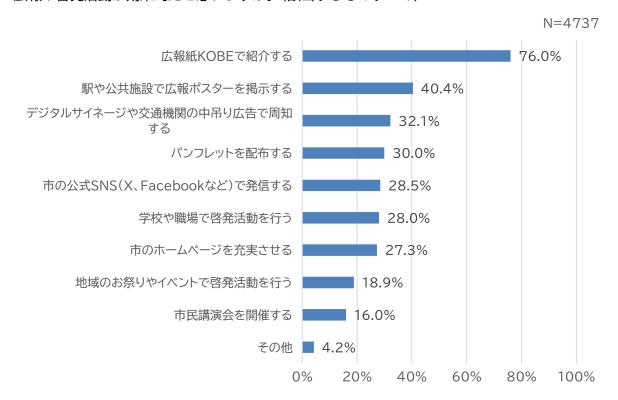
- ■自分にはまだ関係ないと感じる
- ■忙しくて考える余裕がない
- ■医療・介護の関係者に任せたいと思っている
- ■その他

- ■話し合うことに抵抗がある
- ■最期のことを考えたくない
- ■周囲に対象となる人がいない

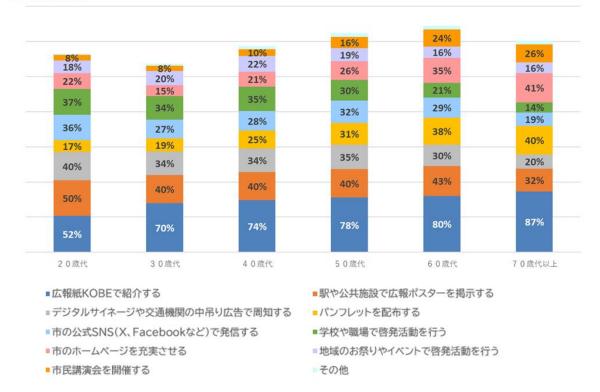
その他

- ・内容が抽象的すぎるので見たいと思わない
- ・必要性が分からない
- ・年齢や状況によってどうしてほしいか変わるため、今の時点では分からない
- ・自分で既に考えているから
- ・自分のことは自分で判断する
- ・ 当たり前のことで、今更改めて言うことではない など

問5 人生会議(ACP)を多くの方に知ってもらい、興味を持ってもらうためには、どのような 広報や啓発活動が効果的だと思いますか。(該当するものすべて)



【年代別構成比】



その他

- ・病院やクリニック、薬局にパンフレットやポスターを設置する
- ・テレビでの特集、テレビ CM の利用
- ・ドラマ、映画、漫画、YouTube などで広める
- ・人生会議の詳細な具体例や体験談を示す
- ・広報・啓発は必要ない など

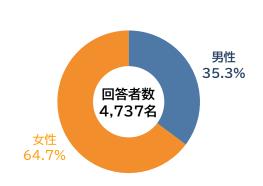
問る 人生会議 (ACP) について、ご意見ご感想があれば自由にお聞かせください。

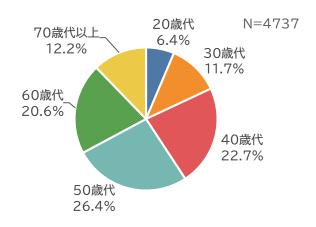
- ・思っていても口に出して言わないと通じないと思う。この方法は大変良い。
- ・なかなか話すことがないので、これをきっかけに家族と考えていこうと思う。
- ・考えたくないけど考えておかないといけないことだと思った。家族で考えたい内容である。
- ・終活を両親にしてほしいと考えているが、死を連想するからか、なかなか進まない。いざと いう時のために、年齢問わず全員が節目の時期に見直しをかける文化になればと思う。
- ・親の終末の時は、生前にもっと本人の意思を教えてくれていたら良かったのに、と悔やむ部分があるが、自分のエンディングにはあまり触れたくないと言う気持ちもあり複雑だ。もっと当たり前の事として、皆が捉えるようになれば良いのにと思う。
- ・最近親を見送ったが、本人の希望がわからずとても苦労した。人生会議のことを知ったのが 亡くなった後だったので、先に知っていたらと思う。
- ・家族任せ、医者任せにしすぎている。自分がどうしたいのか決めるのが当たり前になって欲しい。
- ・とても大事なことであると思うので、もう少し広報していいと思いました。
- ・他人に己の人生の終わり方を決めてもらう、なんて事は恥ずかしいし、良しとしない。ほっ といて欲しい。
- ・家族や子供がいる人は、自身の望む最後について、自然に伝わるので、特別な会議の必要は 必ずしもないと思います。
- ・理想ではあるけど、現実味がないように思う。かかりつけ医が居ない 20 代から 50 代にはピンとこないのではないか。
- ・健康な時に考えるようと思う内容でないため、自分事として考えにくい。
- ・市が支援してくれるのはありがたいが、広告や啓蒙にお金をかけすぎるのはどうかと思う。
- ・私の両親はまだ健在で、まずは親に考えてもらう立場にいますが、デリケートな問題で私からは話し出すことは難しいです。親から言い出してくれたらなと思う。
- ・考えるとしても、選択肢が多すぎる気がして、ボヤッとした形でしかイメージ出来ないので ないかと感じた。
- ・子がおらず、恐らく、いわゆる「独居老人」になると思われるので、会議といっても伝える 相手が居ない。
- ・家族のいない人にはどのような支援・仕組みがあるのか、もしないのであればこれからどの ようにしていくのか知りたい。
- ・大切なことだけど、最後のことを考えるのは少し怖い気がする。考えなきゃだけど、考えた くないのが本音。
- ・人生会議という言葉になじみが持てないというか、違和感がある。
- ・会議、とのネーミングが大人数で堅苦しいイメージあって 人生ミーティングとか人生座談 会とか終活相談、終活対談とかだと良かったなぁ、と思った
- ・話しやすい雰囲気が作れること、途中で変更してもよいことを周知できたらいいなと思う。

全 1,092 件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

回答者構成比

【性別】 【年代】





[区]

